

情報リテラシーカードゲーム

リテらっこ

カードゲームで遊びながら
情報リテラシーを身につけよう！



「リテらっこ」※とは？

インターネット上のトラブルが書かれたお題のカードを見て、その状況をどうやって切り抜けるかを、プレイヤーは手札の行動（アクションカード）から選びます。最も良い行動を説明できた人が勝利するカードゲームです。ゲームを繰り返すことでインターネットで起きる問題の対応力を楽しく身につけることができます。

※「リテらっこ」とは、知識や活用する力（literacy:リテラシー）と、当社のイメージキャラクターの「らっこ」を掛け合わせた造語です。ゲームのどこかにらっこがいます。

何のために作ったの？

「リテらっこ」は対象年齢10歳から遊ぶことができます。

学習指導要領が掲げる「主体的・対話的で深い学び」をゲームを通じて実現することを目指しています。

「リテらっこ」で期待できる効果

①インターネット上の問題（トラブル）に対する対応力を養う

自分や家族・友人が巻き込まれたときに、どのように対応すれば良いかを自分自身の問題としてとらえる力を養います。

②人のさまざまな考えかたを知る

話し合いを通じて他人の意見を聞き、さまざまな考えかたを知ることができます。

③説明力・理解力の向上


知識を得るだけでなく、説明力や理解力を身に付け、主体的に学ぶ姿勢を身につけることができます。

遊び方は裏へ

「リテらっこ」の遊び方

【14-2】
情報モラル

SNSでつながっている人に
かせ楽に稼げるバイトがあるから
いっしょ一緒にやろうと誘われた



① ゲームマスターが出す、お題のカードを確認する

SNSの公開範囲を
見直す

おやつを食べて
冷静になる

② 手札(5枚)から1枚、状況を切り抜けるためのアクションカードを選んで出す




③ カードを選んだ理由を説明し、みんなで話し合って「グッドアクション」を1枚決める



④ 「グッドアクション」に選ばれたカードを出した人が「らっこイン」を獲得

【14-2】
情報モラル

SNSでつながっている人に
かせ楽に稼げるバイトがあるから
いっしょ一緒にやろうと誘われた



インシデントカード(全76種類)
 ゲームマスターがお題として出すカードです。インターネットの利用で起こりうるトラブルや困りごと(インシデント)を記載しています。

SNSの公開範囲を
見直す

アクションカード(全100種類)
 プレイヤーに配る手札となるカードです。インシデントが発生した時に、あなたが行動する内容(アクション)を記載しています。

「リテらっこ」を使った体験講座で、一緒に「情報リテラシー」を楽しく学んでみませんか？